



ゆくて遥かに

令和2年1月14日(火)

第90号

長野県松本深志高等学校長

1・2年生中間考査、3年生センター特編授業（1月8日～10日）

7日の火曜日は、朝から強い南風が吹き荒れる中、本降りの雨も混じって、さながら春の嵐の様相でした。登校するだけでも大変なところに、この日は1・2年生の三学期中間考査の初日。心身ともに厳しいスタートとなりました。一方、3年生は前期特編授業も終盤を迎え、激励の学年通信も頻繁に出されています。「今週はセンター試験だけに専念しよう。センター試験と二次試験では問題の解き方、考え方、あるいは頭の使い方が違います。頭の中の思考回路をセンター試験に合わせてください」（3学年通信



「Buono!」1月14日号より）6日が小寒でしたから、まさに今は「寒の内」で、例年ならば寒風と降雪の時節、寒さが厳しくなりこれから冬本番を迎える、といったところですが、今年は現在まで暖冬傾向、日常生活を送る上では助かりますが、厳しい寒さや雪がないことで大変な思いをしている方もいらっしゃることでしょう。そんな暖かな冬の中、受験生はいよいよ勝負の時を迎えます。特にこの数ヶ月は、様々な苦しみや葛藤やストレスもあったと思いますが、大きな苦労や困難を乗り越えて身につけた力は、必ず、本番で役に立ってくれます。最後の最後まで絶対に諦めずに、自分の伸び代を信じて、ネバーギブアップで頑張ってください。深志生の底力に、期待しています。

年始休業中の出来事（1月1日～3日）

元日に男子バスケットボール部のOB会が大体育館で行われたことは前号でお知らせしましたが、2日には女子バスケットボール部のOG会が同じ会場で開かれました。こちらも恒例なのだそうで、卒業生13名と現役10名とで再会と交流を楽しんだようです。また同日に、陸上部のOB会である天馬会の新年会が、松本市内のホテルで開催されました。こちらには70名弱の会員、現役生徒が集まり、「松本深志

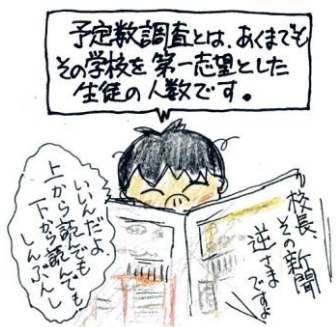


陸上部の2019年」活動報告ムービーを鑑賞しながら、歴史と伝統のある天馬会のますますの盛会を確認し、今後の活躍を誓ったそうです。また1日、やはり市内のホテルで落語会があり、本校落語研究会部長で2年の桑島くんが前座で出演しました。演目はネタ出し（演目を事前に提示しておくこと）で「長短」、外国人も含む40人ほどのお客さんを前に、よく受けた、そうです。新年の新聞でも活動が大きく取り上げられていました。笑顔で新年をスタートできるって、いいですね。

高等学校入学志願者第2回予定数調査発表（1月7日）

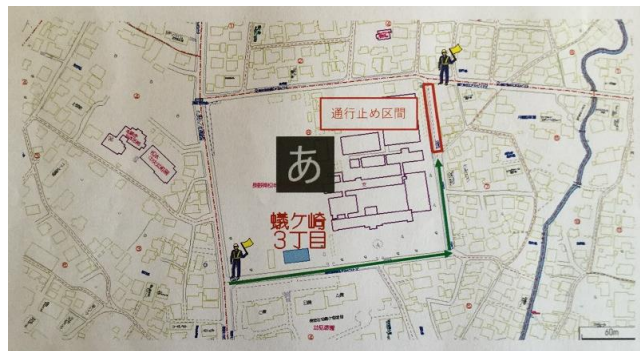
令和2年度高等学校入学予定者の、2回目の志願予定数が県教委から発表になりました。昨年の10月に行われた1回目と比べ、各校の募集定員が正式に決定となり、進路選択もより現実的な希望になってくる頃の、より精度の高い調査となります。以前にも触れましたが、松本市を中心とする旧11通学区（11区と表現します）の今年度の中学3年生の数は、昨年度よりも153名の減。単純

計算で約4学級分の生徒が減っています。募集定員は、県立高校では、本校の他に塩尻志学館と豊科がそれぞれ1学級ずつ減らして合計3学級の減少。一方、11区に6校ある私立高校は、東京都市大学塩尻高校の5名減だけに留まっています。今回の調査では、その私立高校への志願予定数が昨年度よりも増加、という結果になりました。今年の4月から高等学校就学支援金制度が改正され、私立高校に通う生徒の就学支援金の上限額が上げられる予定です。私立高校の授業料の実質無償化とも言われていて、これが追い風となっている面もあるかもしれません。深志でも、教育内容や方法を常に点検しながら、学校の持っている有形無形の魅力や特色にさらに磨きをかけていく、そういった不断の努力が必須の時代と肝に銘じています。



工事のお知らせ（1月14日～15日）

14日（火）及び15日（水）の二日間、午前8時～午後5時まで、下水道工事が行われるため、本校周辺道路の北東部分（東門から北）が通行止めになります。期間中は誘導員の指示に従って、こまき道路側からの進入ができるようにすることです。保護者の皆さまは、送迎等の際にはご留意ください。また生徒諸君も、登下校の際には、通行に充分に注意するようにしてください。また、来週からは図書館の屋根の工事が始まります。雨漏りに悩まされてきた図書館も、ようやく抜本的な解決に向けて動き出します。詳しくは次号でお知らせします。



その他の話題をいくつか



★ 長野県高等学校PTA連合会（県高P連）から「台風19号における被災地支援について（ご協力お願い）」という文書が学校に届きました。復旧までにはまだまだ多くの災害ボランティアの力が必要な状況、という情報提供が主となっています。多くの高校生が被災地支援の活動を行っている報を受け、県高P連だからできる災害支援の取り組みを継続的に検討していきたい、との希望も持っていることが書かれています。保護者の皆さまに近々配信します。



★ 11日の土曜日の午後、本校グラウンドの西北端で深志ヶ丘町会と蟻ヶ崎東町会合同の三九郎が今年も行われました。小正月の伝統行事三九郎、無病息災を願う地域の方々と賑わいました。

今週の予定（B1）

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
14	火	学年会	
15	水	センター試験壮行会 職員会	
16	木		校長会事務
17	金	B2月曜授業	全高長理事会研究協議会
18	土	センター試験 1・2年記述模試	
19	日		
20	月	(A2) 学年会	県高P連役員会